令和6(2024)年 No.1291 5月15日

# **Public Relations Paper**

人口と世帯

5月1日現在 )は前月比

- ▶人□ 101,504(+15)
- 世帯数 47,566(+98)
- ※令和2年国勢調査(確報値)を基にした
- 発行部数/38,700部

# いせはら未来っ子クラブ(放課後 子ども教室)の活動サポーターを募集

いせはら未来っ子クラブ\*は、放課 募集教室 後の子どもたちが安全・安心に過ご す居場所として、学校施設を活用し て実施している事業です。現在9小 学校で開校しています。

運営のお手伝いをしていただける 活動サポーター (ボランティアスタッ フ)を募集します。特別な資格は不 要です。子どもが好きな人、熱意と 責任感をもって取り組んでいただけ る人なら大歓迎です。

\*市が実施する放課後子ども教室の

象 20歳以上の人(令和6年5 対 月15日現在)

活動内容 児童の見守り、工作指導 などプログラムのサポート ほか

礼 1回の協力につき1000円 (要登録)

申し込み 住所、氏名、電話番号、 希望教室を明記し電子メール、また 週青少年課 194-4647 は電話で担当へ

教室名	曜日	従事時間	会場 (小学校)
たかべや	月	放課後~	高部屋
いしだ		16:45	石田
いせはら	水	放課後~ 16:30	伊勢原
おおやま		放課後~ 16:45	大山
みどりだい			緑台
ひびた	水 (金)	放課後~ 17:00	比々多
たけぞの	木	放課後~ 16:30	竹園
なるせ		放課後~	成瀬
さくらだい		16:45	桜台

Mseisyounen@isehara-city.jp

# パブリックコメントで皆さんの意見 を募集します

制定・改廃する場合に、市の案に対 する皆さんの意見をいただく制度で

本市では平成18年度から制度の運 用を始め、これまでに1115項目の意 映してきました。

意見募集については、市ホーム ページや広報いせはらなどでお知らのため、皆さんのご意 せするとともに、各担当の窓口や公見をお寄せください。

計画を策定する場合や条例などを 民館をはじめとした公共施設で案件 を公開します。住所、氏名、意見を 明記し、郵送かFAX、電子メール、 または直接各担当へ提出してくださ い。パブリックコメントの実施予定 や結果については、市ホームページ 見をいただき、218項目を施策に反から確認することができます◇下の QRコードからも閲覧可

よりよいまちづくり



令和6年度の実施予定 ※意見募集時期は変更となる可能性があります

案件名	意見募集時期	担当課	
伊勢原市学校給食費に関する条例(案)	5月	学校教育課	
伊勢原市地区計画の区域内における建築物の 制限に関する条例の一部を改正する条例(案)	9月	7.75 (A) ch=EB	
伊勢原市空家等対策計画(案)	令和7年1月	建築住宅課	

**迴**市民協働課**會**94-4714

# 自治会加入で安全・安心な暮らしを

自治会は、誰もが住みよい環境を作るため、地域住民により自主的に組 織された会です。話し合いや助け合いで、個人や家庭だけではできない問 題の解決や、災害など非常時の対応に備えます。

その地域に住む人なら誰でも加入できます。住民同士が協力し合い、安 心して暮らせるまちをつくりましょう。

#### 地域活動に参加しましょう

現在、市内には100以上の自治会があります。本市の自治会加入率は70 %超と県内でも高く、各自治会では地域の諸問題の解決や防災活動をはじ

め、環境美化や防犯パトロールなどを行っています。また、 子どもたちの健やかな成長の支援や、住民同士の親睦を図 るスポーツ・レクリエーション事業なども実施しています。 各自治会の活動や行事予定、地域の出来事など詳しくは市 ホームページをご覧ください◇右のQRコードからも閲覧可



# 児童コミュニティクラブの支援員・ 補助員(会計年度任用職員)を募集

児童コミュニティクラブで遊びや生活の指導を行う支援員(有資格)・補 助員(資格不要)を募集します◇雇用開始時期は応相談

勤務日 週3~5日(シフト制)

勤務場所 市内の児童コミュニティクラブ(桜台:竹園:大田:大山小学校の いずれか)

勤務時間 次の時間帯のうち5.6時間

◇学校登校日=放課後~午後7時

◇土曜日、学校長期休業期間=午前8時~午後7時

賃 金 時給1140円以上

**応募方法** 市ホームページから申込書を入手し必要 事項を記入の上、直接市役所1階の担当に

お申し込みください

選考方法 書類審査と面接 **廻**子ども育成課**☎**94-4641



## "互近助力"で災害に強い地域づくり

大規模な災害が起こると、行政による 救援活動が行き渡るには最低7日を要す るといわれています。この7日間は、「自 助」「共助」による地域の支え合い・助け合 いが非常に重要です。安否確認や捜索活 動にも、住民同士のつながりは大きな役 目を果たします。

「自分たちのまちは自分たちで守る」。 日ごろから隣近所とつながりを持ち、今 後起こり得るさまざまな災害に備えま しょう。



#### 自治会への加入方法

ご近所の自治会の役員(自治会長や組長など)に連絡してください。 役員の連絡先が分からないときは、ご近所の人か自治会連合会事務局 にお問い合わせください。

四自治会連合会事務局(市民協働課内) 694-4714

# 健康に関するイベントを開催します

#### 歯の健康は体の健康

ちなみ、6月8日(土)に歯に関する催 しを行います。

### ①フッ化物塗布

と き 午前10時~正午(受付は11 時50分まで)

ところ 中央公民館※上履き持参

対象 小学校1年生

申込み 直接各小学校にお申し込み 定員 70人(先着順) の学校に通う人は秦野伊勢 (平日の午前10時~午後4時) ください

#### ②歯の無料相談

どなたでも相談できます。

6月4~10日の歯と□の健康週間に とき 午前10時~正午(受付は11時 50分まで)

ところ 中央公民館

#### ③講演会「健口週間で骨元気!」

東海大学の太田嘉英教授の講演で す。どなたでも参加できます。

と き 午前11時30分~午後1時

ところ 伊勢原シティプラザ

③介護高齢課 694-4725